12月3日～9日は障害者週間です。

「障害者週間」記念のつどい

～誰もが自分らしく生きられる社会に～

12/6 日曜日

入場無料

先着500名

第1部 / 13:15～「映画」

水上のフライト

心を閉ざした女性が、絶望から夢へと向かう。母の愛、淡い恋心、恩師との約束。【実話】に着想を得た感動のドラマ。



© 2020 映画「水上のフライト」製作委員会

第2部 / 15:15～「講演」

パラカヌー選手 瀬立 モニカ氏

映画「水上のフライト」のモデルとなった瀬立選手からパラカヌーの魅力や映画の裏話などをお伺いします。



© 2026 Haruki Maruyama

とき
令和8年12月6日（日）
［開場12:30 / 開演13:00］

場所（ばしょ）
名古屋市中区役所ホール
名古屋市中区栄四丁目1番8号



【市バス】「栄」下車、南へ徒歩2分。
【地下鉄】「栄」下車、12・13番出口より東へ徒歩1分。

※手話通訳・要約筆記、点字プログラム、拡大版プログラム、ルビふり版プログラム、車いす席の用意があります。（内容によっては手話通訳や要約筆記がつかないことがあります。）
※駐車場はございませんので、ご来場は公共交通機関をご利用ください。

主催（しゅさい）
名古屋市・なごや意識のバリアフリーフェスタ実行委員会

おといあわせ
社会福祉法人 名古屋市身体障害者福祉連合会
TEL 052-682-0878 FAX 052-671-3124
メール jimukyoku@meishinren.or.jp

「障害者週間」とは？

昭和56年(1981年)の国際障害者年を記念して、毎年12月9日を「障害者の日」と定められ、障害者問題について国民の理解と認識を更に深め、障害者福祉の増進を図るために啓発行事が継続的に実施されてきた。

障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、社会・経済・文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるため、毎年12月3日～9日が「障害者週間」と位置づけられた。

名古屋市においても一般社会の人々への啓発事業として、実行委員会を設置し、この事業を行う。

「障害者週間」記念のつどい プログラム（時間が前後することがあります）　※開場 12:30

13:00～13:15	開会式	名古屋市あいさつ／なごや意識のバリアフリーフェスタ実行委員会あいさつ
13:15～15:00 映画	第1部	**水上のフライト** 自分の実力に絶対の自信を持つ高慢な遥（中城あやみ）は、走高跳で世界を目指し、有望スポーツ選手として活躍していた。だがある日、不慮の事故に合い、命は助かったものの二度と歩くことができなくなってしまう。将来の夢を断たれた遥は、心を閉ざし自暴自棄になるが、周囲の人々に支えられパラカヌーという新たな夢を見つける。きらめく水面を背景に、母の愛、淡い恋心、恩師との約束…そして、大切な人の想いを乗せて、どん底から道を切り開いていく。
15:00～15:15	休憩	
15:15～15:55 講演	第2部	パラカヌー選手 **瀬立 モニカ氏** 映画「水上のフライト」のモデルとなった瀬立選手からパラカヌーの魅力や映画の裏話などをお伺いします。



© 2020　映画「水上のフライト」製作委員会



© 2026 Haruki Maruyama

おといあわせ

社会福祉法人 名古屋市身体障害者福祉連合会

住所 〒456-0022 名古屋市熱田区横田二丁目4番16号

TEL 052-682-0878　メール jimukyoku@meishinren.or.jp

FAX 052-671-3124　HP https://meishinren.or.jp

※この内容のテキストデータが必要な方はご連絡ください。